

# にけーしよん

7/7 DE・あ・い七夕祭り



DE・あ・い・21で、毎年恒例の「DE・あ・い七夕祭り」が開催され、約500名の来場者で賑わいました。七夕夜市ではヒオウギ貝の浜焼きや「由良の媛っ子地鶏」の焼き鳥などの特産品が出品され、館内では巨大そうめん流しが行われました。そのほか、特設ステージでのアマチュアバンドによる演奏や、お菓子がもらえる輪投げ大会が行われ、子どもたちの歓声で盛り上がりました。

7/14 街道灯籠祭り愛南「酒蔵の道をゆく」



小西酒造の酒蔵を中心に蓮乗寺川周辺で、今年も街道灯籠祭り愛南2012「酒蔵の道をゆく」が行われました。酒蔵内の「酒蔵カフェ」では、じゃこ飯などが販売されたほか、地酒の試飲コーナーもありました。17時30分には、約400個の竹灯籠と松明に火が灯り、多くの家族連れが幻想的な灯籠の灯りと夏の風情を楽しみました。

街道灯籠祭りは、8月18日(土)に南レク御荘公園横僧都川河口で「海街道をゆく」が、9月8日(土)には山出・僧都地区で「山街道をゆく」が行われます。

## 本日! <sup>うみびより</sup>海日和!! 「海の天文学者」

夏の夜は、祭りや夕涼みで星空を見上げる機会も多いのではないのでしょうか。メガネウオも星を見上げるのでしょうか、英語で天文学者(Stargazer:スターゲイザー)という名前が付いています。

メガネウオは普段、砂の中に隠れ、目玉だけを出して周りの様子をうかがっています。そして、気づかずに近づいてきた小魚を大きな口で丸飲みにしてしまいます。砂の中に隠れていることが多いので、見つけるのが難しいのですが、今回は砂の様子が周りとは違っていたので、運よく見つけることができました。少しだけ砂を払って写真に写しました。目玉が頭の上にあり、いつも上を見ているので天文学者と名前が付いたようです。日本人には眼鏡をかけているように見えたので、メガネウオという名前が付いています。

生物の名前は体の特徴から付けられていることが多いのですが、名前を付ける人のセンスが大切ですね。(メガネウオ 瀬ノ浜 水深8m 2010.8.1)環境省自然公園指導員 西尾知照



# 愛南こみゆ

## 6/17 あいなん学生音楽祭

御荘文化センターで、南宇和高校吹奏楽部をはじめ、内海・御荘・城辺・一本松の各中学校、町外からは広見中学校(鬼北町)の音楽部や吹奏楽部が参加して「第8回あいなん学生音楽祭」が開催されました。

吹奏楽曲だけでなく、人気テレビドラマの主題歌などのJ-POPやアニメ映画の挿入曲など幅広いジャンルの楽曲が演奏され、最後は、恒例の南宇和高校吹奏楽部による「南高ヒットパレード」で会場は大いに盛り上がりました。各中学校の楽しく元気な演奏や高校生の迫力ある演奏に会場から惜しみなく拍手が送られていました。



## 6/18~23 内田玲子さん 講演会

日本全国で活躍されている家庭教育カウンセラーの内田玲子さん(愛南町出身)の講演会が、町内10か所の保育所と御荘文化センターで行われました。6日間で11講演というハードスケジュールでしたが、ふるさとの保護者の方々と膝を突き合わせて、じっくりと講演がしたいとの内田さんの希望で、各保育所での講演会実施となりました。一本松保育所での講演では、「生活の中に答えがあり、体の中に答えがあります。その答えに気づき、家庭教育に活かしてください」と熱心にお話されました。



## 6/20 次代を担う子どもの文化芸術体験事業 ～スターダンサーズ・バレエ団公演～

一本松交流促進センターで、スターダンサーズ・バレエ団(小山久美代表)によるバレエ公演が行われました。公演は、小・中学校において一流の文化芸術団体による舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的に、児童・生徒参加型の2部構成で行われました。第1部では、バレエの基本動作やリズムの解説を一本松小・中学校と篠山小学校の児童・生徒への実演指導を交えて行い、第2部では、舞台「シンデレラ」が上演されました。言葉がなくても伝わる美しい舞踊に、来場者は静かに見入っていました。

